



ほけんだより



一気に冬が近づき、寒くなりましたね。体調を崩すお友だちも見られるようになりました。子ども達は病気をしてウイルスと闘う事で強い身体を作っていきますが、早めの受診や休息、そして栄養による体力の回復も大切になります。子ども達の体調に注意し、元気に過ごしていきましょう。

“RS ウイルスのおさらい”

11 月は保育園でも感染が見られました。熱や咳が長引きます。子どもにとってつらい症状ですので、早めに受診をしましょう。

症状：咳・鼻水・喉の痛み・熱

悪化すると、多呼吸や激しい咳となり、肺炎や気管支炎になる事も多い。

感染経路：飛沫感染、接触感染

潜伏期間：4～5 日

予防方法：自分でできる一番の予防は、手洗い・うがいです！

ウイルスに負けない湿度とは？

ウイルスは比較的乾燥に強いことが知られています。乾燥状態が続くと、のどや気管支の防御機能が低下するため、ウイルスによる感染が起こりやすくなります。寒いからといって室温だけが低いのは、逆にウイルスが繁殖しやすくなりますので湿度は 50%前後を保てるようにしましょう。

お願い

予防接種をした後の保育は、お子さまの体調が急変する可能性がある為、お受けする事ができません。ご理解をよろしくお願い致します。

咳やくしゃみ、鼻水にも気を付けましょう！

子どもにとっては日常的によくある咳やくしゃみ・鼻水ですが、それらにも大量のウイルスが含まれています。咳やくしゃみは 2 メートル以上飛ぶと言われ、それを吸った人が感染します。鼻水は拭き取ったティッシュにもたくさんウイルスがついている事になりますので、拭いたら手洗いを心掛けましょう。

医療証の提出をお願いします

10 月に医療証が新しいものになっています。まだ園にコピーを出していない方は、提出をお願いします。医療証をお持ち頂ければ園でコピーをとりますので、職員にお渡し下さい。



12 月の 0 歳児の検診は、
12 月 21 (木) 11:00~です。
(全クラス身体測定を行います。)

囑託医の先生から…

賛育会病院ではRSウイルスの患者さんがいて、入院をしているお子さんもいます。インフルエンザも少し見られるようになりました。亀戸方面では学校閉鎖が始まっています。体調には十分気をつけていきましょう。

